

[寺沢川]

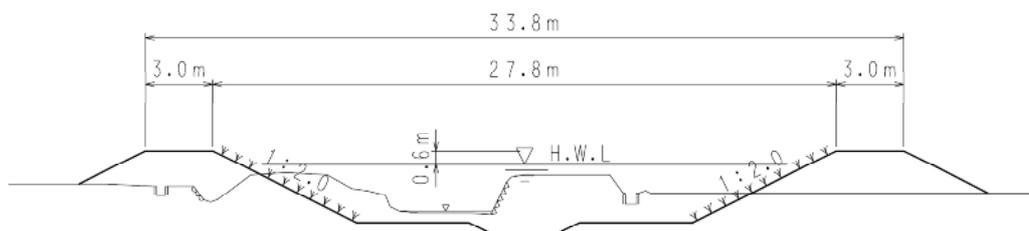
寺沢川は、前橋市大胡町から流下して桃ノ木川に合流する一級河川である。

寺沢川の中流域では、文教施設等の集積を図る学園都市整備区域があり、県立高校等の移転や高等職業訓練校などが開校しており、また、上流域においては国道17号バイパス（上武国道）の整備も行われていることから、沿川の治水安全度を向上することが急務となっている。

このため、河道拡幅と築堤を実施することにより、概ね10年に1回程度発生すると予想される洪水を安全に流下させる。

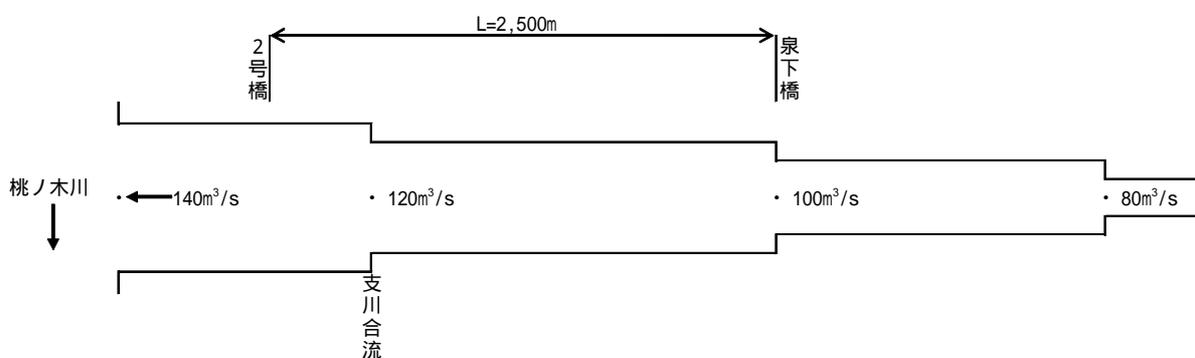
改修断面は親水性、植物の生育に配慮し、1：2.0勾配の護岸とする。護岸は植生シートなどにより植物の生育を促し、水際は自然石や木を使用して多様な流れをつくり出す工夫をし、生態系に配慮した整備を行う。

施工区間	2号橋（市道）～泉下橋（県道）
延長	L = 2,500 m
整備内容	築堤工、護岸工、掘削工

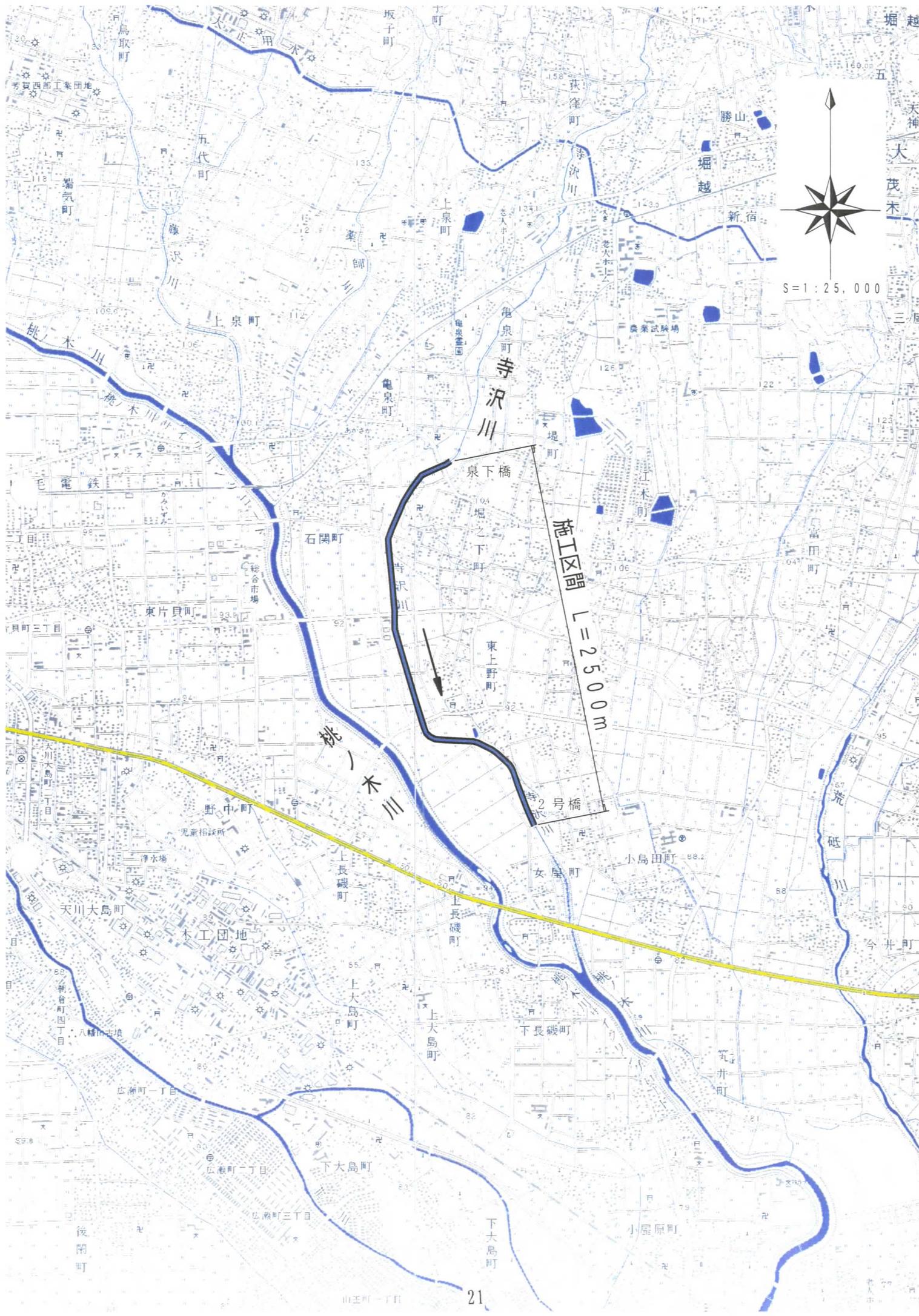


市道2号橋上流

代表横断面図



計画流量配分図



S=1:25,000

施工区間 L=2500m